
2月4日(土) 3F 講堂

12:00 – 12:05 開会の挨拶

会頭 上出 良一
東京慈恵会医科大学附属第三病院皮膚科

12:05 – 12:40 特別講演

座長:上出良一

フィラグリン遺伝子異常とアトピー性皮膚炎 up date
天谷 雅行
慶應義塾大学医学部皮膚科学教室

12:40 – 12:45 ~ 休憩 ~

12:45 – 14:00 シンポジウム 1【赤み】

座長:加藤則人／横関博雄

SY1-1. ステロイド外用療法を再考する
—何を、どれだけ、どこに、いつまで、ぬるか?—
片岡 葉子
大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 皮膚科

SY1-2. カルシニューリン阻害薬をどう使うか?
佐伯 秀久
東京慈恵会医科大学皮膚科

SY1-3. 光線療法の出番は?
加茂 敦子¹、富永 光俊^{1,2}、高森 建二^{1,3}
¹順天堂大学大学院医学研究科 環境医学研究所、
²Department of Neurobiology, Physiology and Behavior, University of California, Davis、
³順天堂大学医学部附属浦安病院 皮膚科学

14:00 – 15:15 シンポジウム 2【痒み】

座長:高森建二／江畠俊哉

SY2-1. アトピー性皮膚炎における痒みの脳内反応
石氏 陽三
東京慈恵会医科大学皮膚科学講座

SY2-2. アトピー性皮膚炎の痒み対策: ターゲットは何か?

豊田 雅彦

うるおい皮ふ科クリニック

SY2-3. 小児アトピー性皮膚炎と睡眠障害

小林 茂俊

帝京大学医学部小児科

15:15 - 15:20 ~ 休憩 ~

15:20 - 16:35 シンポジウム 3 【悩み】

座長: 向井秀樹／松永佳世子

SY3-1. 森田療法の応用 ー入院森田療法の経験を中心にー

塩路 理恵子

東京慈恵会医科大学附属第三病院精神科

SY3-2. 寛解維持のためのメンタルケア

細谷 律子

細谷皮フ科

SY3-3. こころのケア(トラウマケア)の応用

上田 英一郎

大阪医科大学皮膚科学教室

16:35 - 17:35 一般演題

座長: 幸野健／浅井俊哉

1. 搔破性脱毛を伴ったアトピー性皮膚炎の1例

東 直行

日本医科大学多摩永山病院皮膚科

2. 引き籠りだったアトピー性皮膚炎の1例

梅本 尚可、飯田 紘理、塚原 理恵子、中村 考伸、太田 学、山田 朋子、
出光 俊郎

自治医科大学附属さいたま医療センター皮膚科

3. 乳児アトピー性皮膚炎患者の保護者に対する患者教育の有用性

吉岡 詠理子、前田 七瀬、岸田 寛子、西野 洋、片岡 葉子
大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター皮膚科

4. アトピー性皮膚炎教育入院プログラムにおける心理的アプローチ
 －ストレス・マネジメント－
 中島 園美¹、片岡 葉子²、西野 洋²、岸田 寛子²、前田 七瀬²、
 吉岡 詠理子²
¹大阪大学大学院 人間科学研究科、
²大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 皮膚科
5. アトピー性皮膚炎の入院療法の有用性
 －入院前後における皮膚および精神症状の改善度の検討－
 向井 秀樹、福田 英嗣、鈴木 琢、早乙女 敦子、早出 恵里
 東邦大学医療センター大橋病院 皮膚科
6. ムンクの叫びVSゴッホのひまわり
 －アトピー性皮膚炎のナラティブ・セラピー－
 清水 良輔
 皮ふ科しみずクリニック

17:35 – 17:40 ~ 休憩 ~

17:40 – 18:10 イブニングセミナー

座長:水谷 仁

抗ヒスタミン薬は小児アトピー性皮膚炎の QOL を改善するか
 長尾 みづほ
 国立病院機構三重病院 臨床研究部

共催: グラクソ・スミスクライン株式会社

《タイムスケジュール》

時間	プログラム
12:00 ~ 12:05	開会の挨拶
12:05 ~ 12:40	特別講演
12:40 ~ 12:45	休憩
12:45 ~ 14:00	シンポジウム 1 【赤み】
14:00 ~ 15:15	シンポジウム 2 【痒み】
15:15 ~ 15:20	休憩
15:20 ~ 16:35	シンポジウム 3 【悩み】
16:35 ~ 17:35	一般演題
17:35 ~ 17:40	休憩
17:40 ~ 18:10	イブニングセミナー